

# 専門級学科試験問題の例

※正解数 001-1

自動車整備職種 自動車整備作業 学科問題【専門級】

| 受験番号 | 名前 |
|------|----|
|      |    |

1. 試験時間 1時間

2. 問題数 30問

3. 注意

(1) 試験問題には、受験番号と名前を書きなさい。

(2) 試験問題は、試験が終わったら回収します。

(3) 答えは、正しいまたは誤りのどちらかです。

答え方は、問題の  のなかに書きなさい。

① 答えが正しいと思う場合は、 のなかに ○ を書きなさい。

② 答えが誤りと思う場合は、 のなかに × を書きなさい。

(4) 分からないことがあったら、手をあげて係りの人に聞きなさい。

(5) 問題用紙の ※ のところには、書いてはいけません。

## 【解答例】

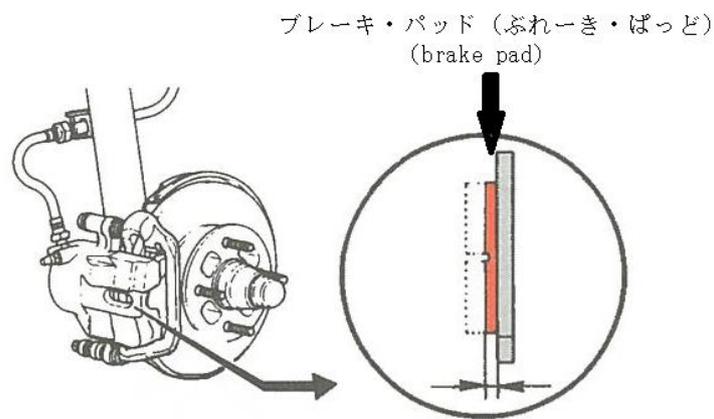
1. 氷は、冷たい。

2. 氷は、熱い。

1. エア・クリーナ (air cleaner) は、空気中のごみを取り除く。

2. エンジン・オイル (engine oil) は、定期的に交換する。

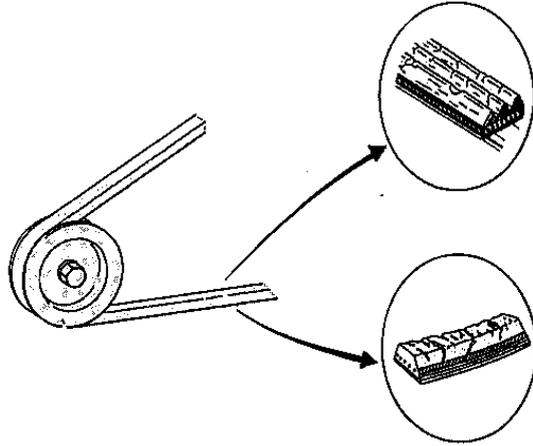
3. ブレーキ・パッド (brake pad) は、交換部品である



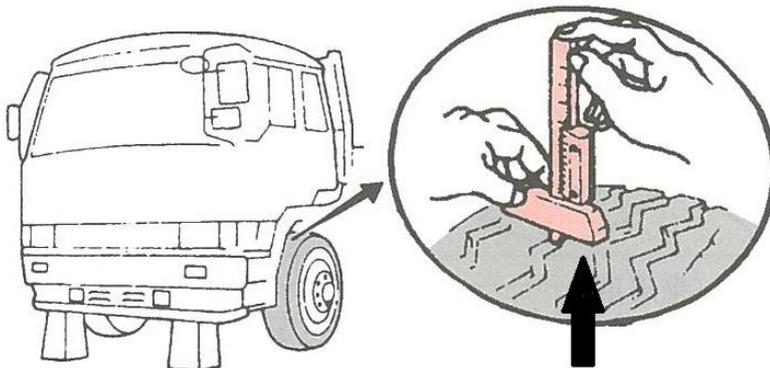
4. ブレーキ液 (brake fluid) は、長期間使用していると水分を  
吸収し、性能が劣化するので、指定されている期間ごとに交換する。



5. ファン・ベルト (fan belt) の<sup>まもう</sup>摩耗や<sup>そんしょう</sup>損傷は、<sup>もくし</sup>目視や<sup>て</sup>手で<sup>さわ</sup>触つて<sup>てんけん</sup>点検する。

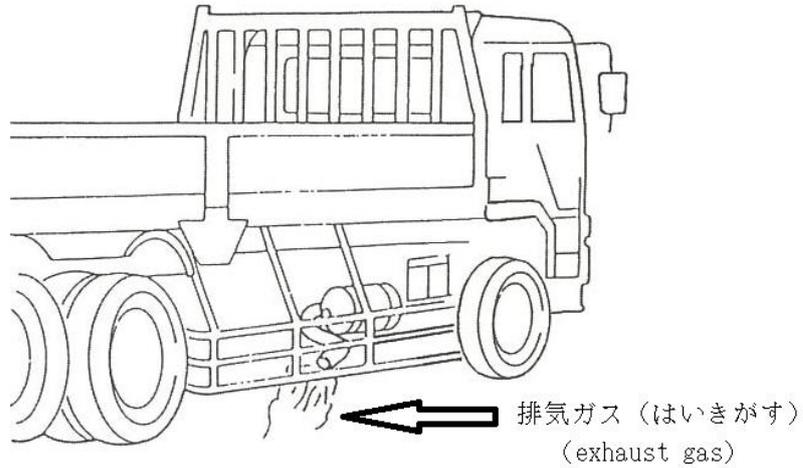


6. タイヤ (tire) の<sup>みぞ</sup>溝の<sup>ふか</sup>深さは、<sup>でぶす</sup>デプス・<sup>げーじ</sup>ゲージ (depth gauge) など<sup>かしょそくてい</sup>で2カ所測定すればよい。



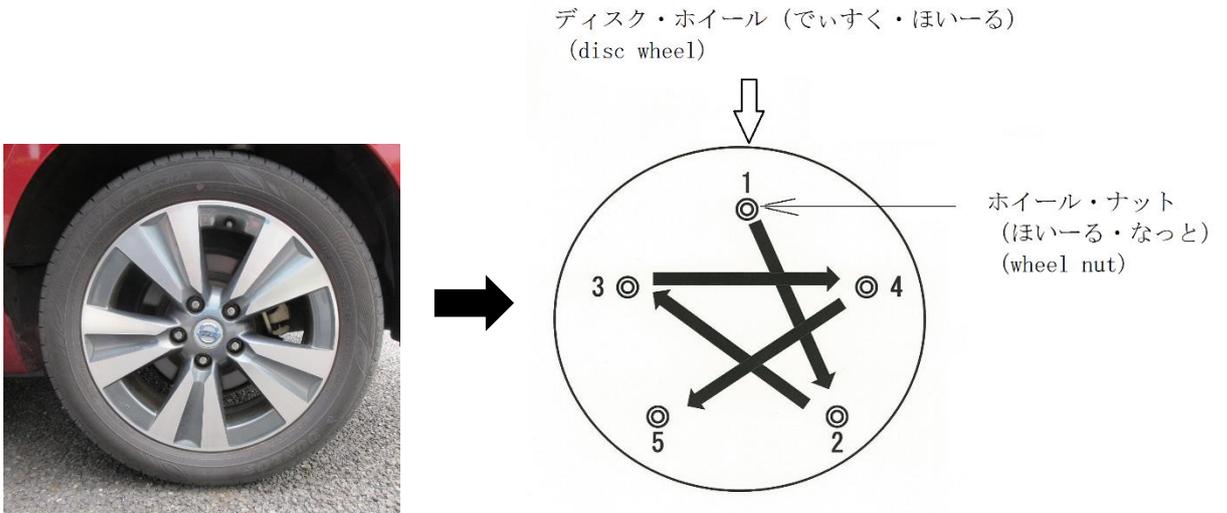
デプス・ゲージ (でぶす・げーじ)  
(depth gauge)

- × 7. 排気ガス (exhaust gas) の色は、エンジン (engine) が冷えた状態<sup>じょうたい てんけん</sup>で点検する。



- × 8. タイヤ (tire) の空気圧<sup>くうきあつ</sup>は、タイヤ (tire) が温まった状態<sup>あたた じょうたい てんけん</sup>で点検する。

- 9. ホイール・ナット (wheel nut) の締め付け<sup>しめつけ</sup>は、1 → 2 → 3 → 4 → 5 の順番<sup>じゅんばん</sup>に締め付ける。

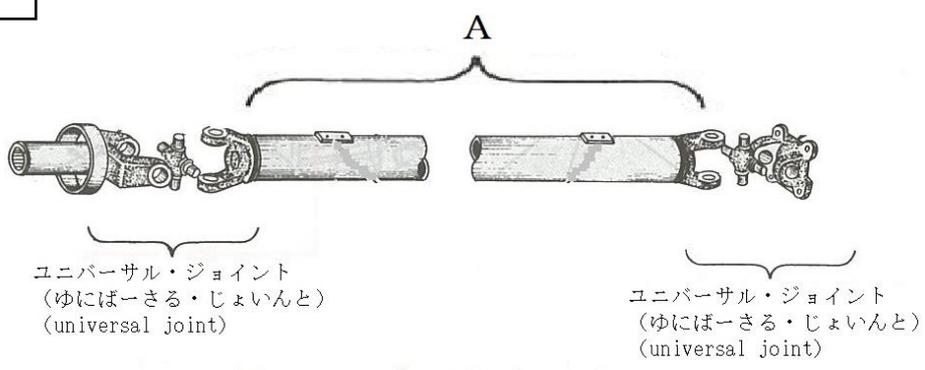


10. オイル・ポンプ (oil pump) は、オイル・パン (oil pan) の  
 オイル (oil) を各潤滑部へ圧送する。

11. ラジエータ (radiator) のラジエータ・キャップ (radiator  
 cap) は、冷却水の温度が低いときにラジエータ (radiator) への  
 水路を閉じて冷却水を早く、適温にする。

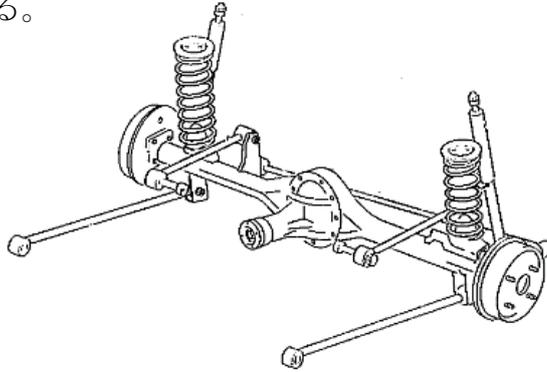
12. エア・クリーナ (air cleaner) のエレメント (element) が汚  
 れて目詰まりを起こすと吸入空気が減少し、エンジン  
 (engine) の性能が低下する。

13. Aは、プロペラシャフト (propeller shaft) である。

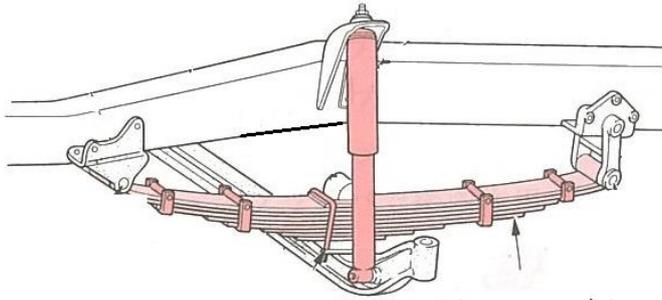




14. 図は、リンク型リヤ・サスペンション (link type rear suspension) である。



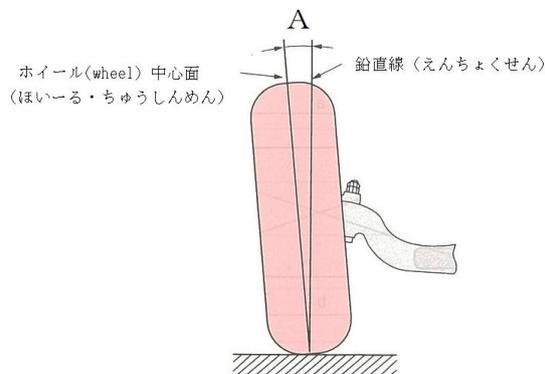
15. リーフ・スプリング (leaf spring) は、きしみ音が発生しやすい。



リーフ・スプリング (リーフ・スプリング)  
(leaf spring)



16. Aは、フロント・ホイール・アライメント (front wheel alignment) のキャスタ (caster) である。



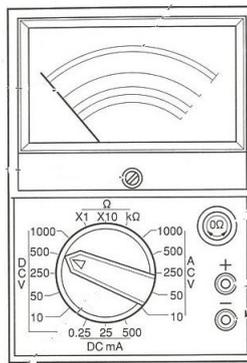
17. ギヤ・オイル (gear oil) の粘度が高すぎると粘性抵抗が大きくなり、動力損失を増大させる。
18. グリース (grease) は、点検、給油が頻繁に行えない部分に使用している。
19. 発進時に異常な振動があったので、クラッチ・フェーシング (clutch facing) を点検した。
20. プロペラ・シャフト (propeller shaft) の振れを点検するため、シャフト (shaft) を取り外してシャフト (shaft) 自体の振れを点検した。
21. 油圧式パワー・ステアリング (power steering) のリザーバ・タンク (reservoir tank) のオイル (oil) 量は、一般にエンジン (engine) をアイドリング (idling) の状態にして点検する。
22. ブレーキ・ペダル (brake pedal) を踏み込んだとき、ふわふわした感じがあったので、ブレーキ液 (brake fluid) を補充した。



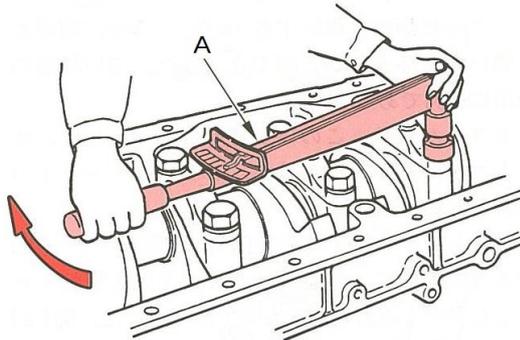
23. 点検ハンマ (hammer) でホイール・ナット (wheel nut) が緩んでいないか点検した。



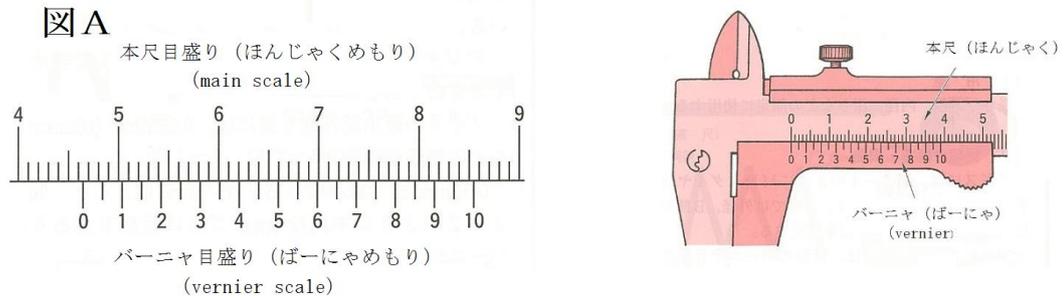
24. サーキット・テスタ (circuit tester) は、電圧、電流、抵抗を測定するときに使用する。



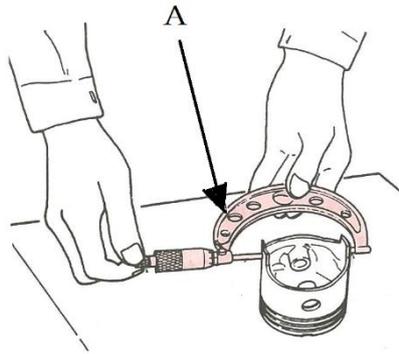
25. Aは、トルク・レンチ (torque wrench) で、ボルト (bolt)、ナット (nut) を規定のトルク (torque) で締め付けることができる。



- × 26. 図Aのノギス (vernier caliper) の目盛りの読みは、66.00mm である。



- × 27. Aは、シックネス・ゲージ (thickness gauge) で長さ、外径、内径などの測定に使用する。



- 28. 作業着のボタン (button) は、確実にかける。



29. 共同作業を行う場合は、声を掛け、合図をして確認をする。



30. 充電中のバッテリー (battery) は、水素ガス (hydrogen gas)

を発生するので、絶対に火気を近づけない。